

森と緑の会だより 2010秋号

第5回目となる徳島との交流。いっしょに緑の大切さを学んだよ。

平成22年8月18・19日、今年も1泊2日の日程で開催した交流会。高知県から本山町・土佐町の子ども会緑の少年団の子ども達12名と、徳島県の福井・生比奈・池田の3つの小学校から緑の少年団10名が参加。草刈り・清流汗見川の水の美しさを感じながらの水遊びとアメゴつかみ等を行いました。今年は日本列島は猛暑！会場となった嶺北もとにかく暑かった！子ども達は暑さにめげず、いろんな体験を行いました。(次頁に関連記事)

**徳島—高知
緑の少年団
交流会
in 嶺北2010**



高知県のJ-VERクレジット110トン分を購入 カーボンオフセット年賀はがき助成事業を活用。知事と契約書を交わしました。

郵便事業株式会社が募集している「排出権取得・償却プログラム」事業は、カーボンオフセットはがきを1枚販売するごとに10円を寄附金として積み立てて、排出権の購入を助成する公募事業です。当会の申請が承認され、7月27日(火)、高知県庁にてCO₂110トン購入の契約書を締結。日



▲契約書に押印する知事と理事長



▲お互いに押印した契約書を手にする尾崎高知県知事と当会川合理事長

本の削減目標とするCO₂マイナス6%に貢献できました。

また、郵便事業株式会社が同時に公募した「地球温暖化防止プログラム」に、仁淀川上流・越知町黒森山への植樹事業が採用され、仁淀川漁業協同組合と越知町等の協力を得て、今秋と来春の2回、植樹行事を行います。ぜひ、ご参加ください。

森のようちえんTOPIC

今年も、「森のようちえん親子体験」の第1回目を、高知市鏡吉原で10月3日(日)に開催します。昨年度、森のようちえんの先進地として視察した鳥取県智頭町の「森のようちえん まるたんぼう」からアドバイザーとして指導者を招き、川を使った森のようちえんを開催します。

また、アジロ山(高知市)と甫喜ヶ峰森林公園でも「森のようちえん親子体験」の開催をこの冬に予定しています。

9月1日〜10月31日は
秋の緑の募金強化期間
緑の募金にご協力を!!

両県の子供達は4班に分かれ、最初はぎこちなかったのですが、体験を重ねていくにつれ、すっかりうちとけました。慣れない作業に苦勞もしながら、遊ぶ時は思いっきり遊んで互いの交流を深めました。



草刈り

▲これが5年前に植えた苗木なんだ



アメゴつかみ

▲アメゴはどこだ？そっちへ行ったら！逃げた！捕まえた！



水遊び

▲水が冷たい！きれい！と大はしゃぎ



竹の箸づくり

▲細くなりすぎた！翌日のそば用に竹の箸と器を作る



地元の話

▲地元川村芳朗さんの話のあとは「水切り」で遊んだ



そば打ち

▲地元婦人部の森さんと川村さん、本山町職員が協力



そば打ち

▲自分たちで練ったそばを切る。同じ太さになるよう真剣。



全員集合！

▲お世話になった宿泊施設「清流館」の前で記念撮影



早明浦ダム見学

▲ダムの内部の温度は13度と涼しい！



閉会式

▲高知側代表で本山町から参加の女の子3人が挨拶



見送り

▲また会いたいね！2日間楽しかったよ！徳島県を見送る

主催：(社)とくしま森とみどりの会・(公社)高知県森と緑の会、共催：汗見川活性化委員会・本山町、後援：高知県・徳島県・土佐町・大川村・大豊町
協力：(独)水資源機構早明浦ダム出張所、たくさんの協力のおかげで無事終了する事ができました、ありがとうございました。「緑の募金」活用事業

夏休みの思い出・宿題づくり完成！

8月7日(土)と8日(日)の2日間、サニーアクシズの店で、木の実クラブ「壁かけづくり」を行いました。指導は松尾雅夫さん、山下光次さんら伊野緑と水の会のメンバーです。いの町外や県外からも来店した親子連れが次々に参加し、大盛況！2日間で76人もの子ども達が作品を作りました。木の実や小枝、貝殻を思い思いにくっつけたり、色を塗ったり。とてもすてきな壁かけが完成。夏休み中の思い出作品や宿題対策となりました。

(材料準備協力：高知県立月見山こどもの森)



▲たくさんの子も達が挑戦



▲兄妹で参加し、カラフルでかわいらしい壁かけができました

9月1日からスタート！2010年も**秋の緑の募金**にご協力お願いします

イベント案内 10月9(土)・10(日)・11(月)・初日 第35回都市緑化祭

(主催：高知市・(財)高知市都市整備公社・グループみどり会・(公社)高知県森と緑の会)

高知市中央公園にて3日間開催。期間中は、苗木・花鉢・木工製品等が市価より安くお買い求めができ、体験コーナーでは、竹とんぼ、森の万華鏡、小枝のくまさんを作ることができ、グリーンアドベンチャーにも参加できます。

●街頭募金活動は10月9日(土)13:30～

毎年、この3日間の初日に秋の街頭募金活動を実施しています。また、10日(日)の13:30からは、今年のおよこい祭り本番受賞チームの3チームが登場！高知のおよこい大好きさん達が、郷土の緑環境のために！と、緑の羽根を胸につけて、ボランティア出演してくれます。「上町およこい鳴子連」「桜(高知中央高等学校)」「サポータージュ」のみなさんです。ぜひおいでください。

●その他、秋の緑の募金期間中の募金ブース設置予定

甬喜ヶ峰フェスティバル(10/17)、物部川川祭り(10/31)、津野町産業祭(10/31)等。期間中、見かけたらご協力をよろしくお願いします。



「高知市指定保存樹木」の状態を調査・診断

ご存じですか？高知市では、個人の土地や神社にある巨樹を「みどりとうるおいのある町にするために」保存樹木として指定しています。

昭和50年頃に指定した木がほとんどで、54本が点在しています。

中には、台風や強風で枝が折れたり、毎年大量の落ち葉の処理や、成長につれて根や枝が張って管理に困っているとの話があるそうです。

長い年月をその地域で存在している「地域のシンボル」ですので、できるだけ大切に後世に保存するために、巨樹の現在の状況を把握することになりました。

そこで、高知県森と緑の会高知市支部(環境保全課内に設置)が、緑の募金を活用した支部事業として、保存木の健全状態の診断と周囲の状況の調査をします。8月中に全ての木を回り、状態を見て、今後の保存のあり方を検討します。



▲仁井田の大クス(No.32)。高知市の樹木の中で最も大きいと思われるとのこと。



▲介良のエノキ(No.19)。調査の日は厳しい残暑。そんな中でも、大きな木陰が太陽をさえぎり、木の下はとても涼しい。

8月23日(月)、高知市支部の委託を受けた高知県造園業協会の方が行う調査の一部を見学しました。1本目は仁井田神社のクスノキを調べました。2本目のエノキは、道路沿い・岩の横・根元にはコンクリートの水路が流れるという過酷な環境

の中で、大きな枝を張っていました。この調査をとおして、都市に生きる身近な巨樹を見直し、緑の大切さを普及できればと思います。

木のおもちゃTOPIC 第4期貸出し希望園を近々募集

木のおもちゃのセットを3ヶ月間貸し出す「出前・木のおもちゃプロジェクト」。毎回、配達先の子も達には大好評。今は第3期目に募集した36園の保育園・幼稚園に貸し出し中ですが、この秋、第4期分を募集します。

当会ホームページに掲載等してご案内しますので、ぜひこの機会をご利用ください。子ども達がこれらのおもちゃで遊ぶことで木のもつ良さやぬくもりなどを五感で感じてほしいです。

お申込みをお待ちしています。

森林総合センター祭、大にぎわい!!

8月22日(日)、第6回目となる森林総合センター祭が「身近なエコは木づかいから！」をテーマに開催されました。2年に1回の実施で、すっかり定着。親子木工体験や、クイズラリー、ウススキヌガサタケの試食、植物を描いた古伊万里の展示、無音体験等、各種コーナーを楽しみました。

主催：高知県森林技術センター・情報交流館ネットワーク・(財)高知県山村振興基金・(公社)高知県森と緑の会



▲夏休みの宿題対策？情報交流館は木工工作で超満員！

森林環境税活用「こうち山の日事業 2010」一覧 魅力的な山の日イベントへぜひご参加ください！

活動・イベントの内容	実施時期	主催団体
木の効果 聞いてみよう シンポジウム	9/5(日)	高知県木材普及推進協会
森・川・海・人 つながり再発見！	川編：9/11(日)、森編：10/9(土)、 人編：11/27(土)、海編：12/18(土)	(社)西土佐環境・文化センター 四万十楽舎
[大地からの贈り物パートV]うるぐすの森へご招待！森を知る・感じる わんぱくの森 事業	10/3(日)	子育て支援の輪ムッターシューレ
津野町林業シンポジウム	10/10(日)、11月の土日のいずれか一日	中村こども劇場
ロック&グリーンキッズミーティング	10/13(水)	津野町林業シンポジウム実行委員会
山の音楽祭「上東ゆうぞら音楽祭」実施事業	10/16(土)	地質情報整備・活用機構 GUPI 四国支部
はじめての森あそび 指導者養成講習会	10/16(土)	上東を愛する会
[環境学習 森林の恵み] 杉の巨木群に名札を付けよう	10/17(日)	(社)高知県山林協会(県立甫喜ヶ峰森林公園)
物部川の水づくり第3弾 みんなあて、山に間伐に行かんかね！！	10/23(土)	佐喜浜の源木を育てる会
マイ 84 プロジェクト	10/23(土)	物部川 21 世紀の森と水の会
四万十川新聞バック日本シリーズ&RIVER 全国交流会	①10/30・31(土・日)、②11/11(木)	野の手仕事仲間たち
森と緑とクラシックカー 甫喜ヶ峰写生大会	10/30・31(土・日)	R I V E R
はじめての森あそび～森で子育て支援事業	10/31(日)	オートクラフト 60
アジロ自然の森” 森のようちえん” 指導者養成事業	①11/7(日)、②12/19(日)	(社)高知県山林協会(県立甫喜ヶ峰森林公園)
奈半利山の日	①11/7(日)、②12/5(日)	アジロ山の自然と環境を守る会
ロックでグリーン WORK でワクワク！	11/9(火)	奈半利町郷分生産森林組合
四万十川の清流を育てる広葉樹植林プロジェクト	11/13(土)	地質情報整備・活用機構 GUPI 四国支部
森の写真家・小寺卓矢氏の写真絵本作りワークショップ	11/13(土)・14(日)	松葉川米奥に広葉樹を植林する実行委員会
とみやま、親子で間伐材を使ってバス停を作ろう	11/13(土)・14(日)	えほんの店コッコサン
第7回ふなと四万十源流ウォーキング	11/14(日)	とみやまづくり委員会
稲叢山森林教室	11/14(日)	堂好海せいらん
「れいほく山の恵み」まるごと体験祭 2010	11/14(日)	高知県キャンプ協会
親子で自然と触れ合おう	11/21(日)	本山町南部椎茸生産組合
特別展「豊かな森の住人たち」	11/27(土)	四国カルストネイチャーゲームの会
「こうぞ剥ぎから」山の生活(くら)タイムスリップ！パート2	12/1(水)～12/28(火) 12/5(日)・18(土)に展示解説	NPO 法人 四国自然史科学研究センター
	12/5(日)	立川体験交流の会

※平成 22 年 8 月 30 日現在の予定。お申込み&お問い合わせは直接主催団体へ。当会のホームページからご覧いただけます。

森と緑の会では会員募集中
当会の活動にご協力をお願いします

TOPIC

■ 緑の募金活用事業エコツアー 参加者募集
原生林に似た景観を見せる「久保谷風景林(国有林)」を野生動物写真家の中西安男氏の案内で対策します。9月23日(祝・木)実施。

日常の暮らしの中から森づくり

■ ほっと一息！森づくり！
～「緑の募金」自動販売機～
同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機。対象販売機には、緑の募金の標示がされています。協力企業は下記の3社です。
・ガイドドリンク
・四国キャンティーン(コカ・コーラ系列)
・岸田サービス(サントリー・アサヒ・ポッカ・丸森・ネスレ)

■ NCB緑の募金カード

環境貢献型カード。これでふつうにお買い物するだけで緑に。入会金・年会費無料。

■ 使用済み天ぷら油回収で

入交石油スタンドに使用済み油をお持ちいただくと1リットルあたり10円が寄付されます。捨てずに使って緑を増やしませんか。



■ ハーティカードで森づくり！

たまったポイントで気軽にご寄附。サニーマート全店舗設置のハーティポイント交換機で、「緑の募金」ボタンをチョイス！

巨樹・古木 No.14 仁井田神社のクスノキ (高知市仁井田)

度重なる台風の被害を受け、境内の古木が次々と消滅していくなかであって、このクスノキは常に悠然とそびえ、仁井田神社の御神木として偉容を誇ってきた。

8m付近からの枝張りはみごとで、自由奔放に天空に広がるさまは、生命観にあふれた美しい姿をしている。樹齢七百年余にして樹勢は今なお盛んである。

胸高直径194cm、樹高32.0m、高知市保存樹木※

(昭和50年3月1日指定)。

※3ページ目にこの木の関連記事を掲載



森と緑の会の前身、「高知県緑化推進委員会」の時に県内各地の巨樹に看板が立てられ、15年近く経った今、再びそれらの木に会いに行きたく思っています。



・ 緑の募金に関するお問い合わせ
・ 緑の募金事業に関するお問い合わせ

当会は特定公益増進法人に該当します

「緑の募金」に協力いただきますと特定寄附金として税制上の優遇措置が受けられます。

公益社団法人 高知県森と緑の会
〒780-0870

高知市本町 5 丁目 1 番 50 号 中沢ビル4F
TEL:088-855-3905 FAX:088-855-3906
E-mail info@moritomidori.com
ホームページ http://www.moritomidori.com/